

2024年11月7日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

# 忘れ去られた傘を忘れられない思い出に、 ビニール傘の廃棄削減を目指す

～ビル管理業務の担い手視点で環境啓蒙活動を実施～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：木村昌平、以下「当社」）は、環境経営を志す総合不動産管理会社として、ビルで廃棄される廃棄物の削減やリサイクル、有効活用を課題として捉え、環境に対する取り組みを強化しています。

10月12日（土）に、環境啓蒙活動の一環として、廃棄予定であったビニール傘を使いオリジナルバッグを作るワークショップを開催しました。このワークショップは、当社が管理運営を行う「恵比寿ビジネスタワー」を会場の一つとした『恵比寿文化祭2024』で実施しました。

当社はこれからも、脱炭素社会、循環型社会、生物多様性といった環境経営の実現に向けた取り組みを促進してまいります。



## ■取り組み背景：管理会社ならではの視点で環境意識の向上を図る

当社は、ビルの管理運営業務を通じて、オーナーやテナントから廃棄物に関する相談を受けることが多々ありました。令和6年3月28日に環境省が発表した令和4年度における全国の一般廃棄物（ゴミ及びし尿）の排出及び処理状況などの調査結果によると、ゴミの総排出量は前年度比1.5%減の4,034万トン、1人1日当たりのごみ排出量は880グラムでした。

この現状を踏まえ、特にビルの廃棄物に関して注目したところ、台風や大雨の翌日には壊れた傘が敷地内に放置されるケースが多く見受けられ、多い場所では月に約300本のビニール傘が廃棄処分されていることが分かりました。ビニール傘は手軽な価格で購入できることから、お店や傘置き場に忘れられた場合、回収に来る人が少ないことも廃棄量の増加に繋がっていると考えられます。

そこで、環境問題を考えるきっかけづくりや廃棄物削減の啓蒙活動として、ビニール傘を再利用してカバンを作成するワークショップを開催することにしました。この取り組みは、身近なアイテムであるビニール傘をテーマにすることで、ビル管理を取り巻く廃棄物削減やビニール傘の廃棄削減に貢献することを目指したものです。

## ■傘のリユース活動実績紹介



画像左：廃棄される傘を素材ごとに分別し、ビニール部分を寄付する取り組みを当社社内で実施。忘れ物のビニール傘を無駄なくリサイクル・リユースする方法を学ぶことで、廃棄物削減への取り組みを啓蒙。

画像右：廃棄予定であったビニール傘を活用し、バッグづくりをするワークショップを恵比寿文化祭にて開催。恵比寿文化祭では、会場周辺の当社管理物件から回収した廃棄予定のビニール傘を使用。

## ■グループ長期ビジョン「GROUP VISION 2030」で目指す「環境経営」

東急不動産ホールディングスグループでは、社会課題を踏まえたマテリアリティを設定したうえで、「環境経営」を全社方針に掲げた長期経営方針を定めています。「脱炭素社会」「循環型社会」「生物多様性」の重点課題への取り組みを通じ、環境を起点とした事業の拡大を目指し、今後も多様なグリーン力で2030年にありたい姿を実現していく私たちの姿勢を表現する「WE ARE GREEN」をスローガンに、グループ全体で連携をしながら「環境経営」を推進しています。

引き続き当社は、東急不動産ホールディングスグループの一員として、グループ長期ビジョン「GROUP VISION 2030」に基づき、「環境経営」の実現に向けて邁進してまいります。

## 貢献するSDGs



東急不動産ホールディングス「GROUP VISION 2030」について  
<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/about/group-vision-2030/>

東急不動産ホールディングス「中期経営計画2025」について  
<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/mgtpolicy/mid-term-plan/>

<出典>

環境省ホームページ「一般廃棄物の排出及び処理状況等（令和4年度）について」  
[https://www.env.go.jp/press/press\\_02960.html](https://www.env.go.jp/press/press_02960.html)

## ■株式会社東急コミュニティー 会社概要

所在地：東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー  
代表者：代表取締役社長 木村 昌平（きむらしょうへい）  
事業内容：マンションライフサポート事業、ビルマネジメント事業、リフォーム事業  
URL：<https://www.tokyu-com.co.jp/>